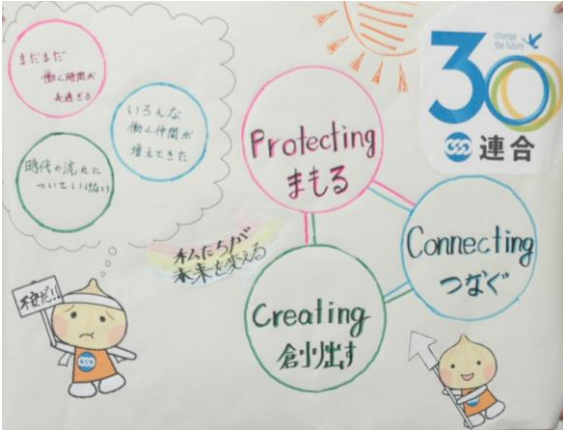


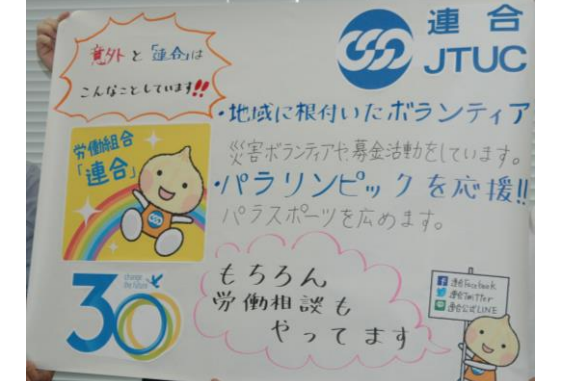





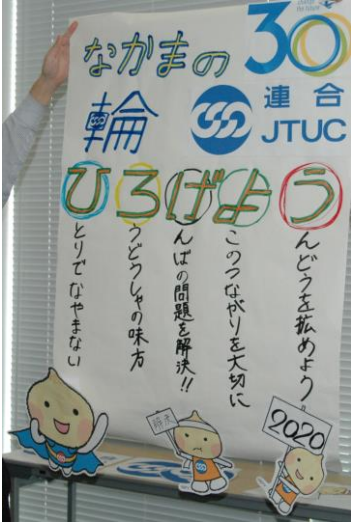
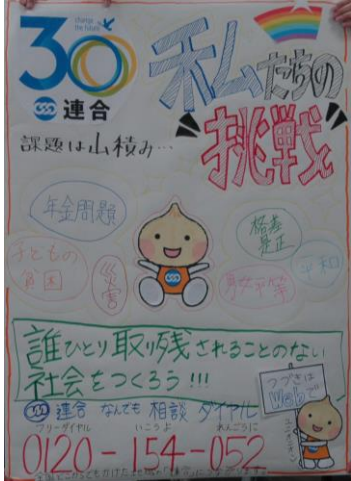
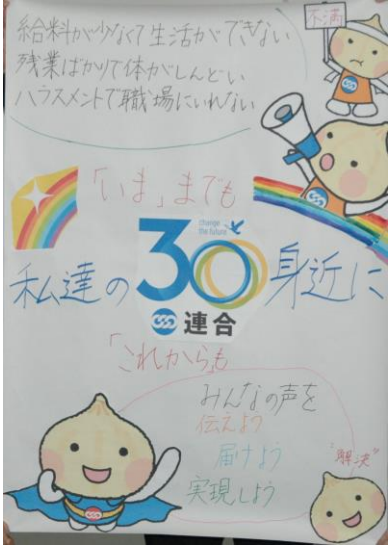



	作品	コメント
1班		働くことを軸とする安心社会の5つの橋を地球と雲で表現しました。 「世界に向けて」の働くすべての人達にメッセージとして書きました。 文字を工夫して見やすく、親しみやすくしました。
2班		キーワードは「私たちが未来を変える」 教育、働く、暮らしなどの様々な課題を解決しながら、社会へ広げていくという意味のデザインにしました。
3班		アピールポイントは「つながり」。 連合と私たちとの関わりで1番身近なのが働くこと。 この働きが未来の子どもたちへとつながり、それが働くことに、そして福祉へとつながる。全てが欠けることなく、この輪をどんどん広げていきたいというイメージです。 手は、私たちは互いに助け合い、つながっていることを表現しています。
4班		「みんなの応援団」 組合（連合）に加盟していない方（みんな）にも分かりやすく組合のメリットをアピールするデザインにしました。

5班		<p>連合ビジョン「まもる」「つなぐ」「創り出す」をベースにした。</p> <p>相原事務局長とのトークセッションで出た話題をユニオニオンの悩みとして書き、それぞれ「まもる」「つなぐ」「創り出す」につなげた。</p> <p>3本の柱は相互に関連し合うものだと考えたため、それぞれをつなげている。</p> <p>また、悩みの雲が太陽に照らされることで晴れ、虹がかかるというデザインにした。</p>
6班		<p>インパクトと見やすさをポイントに、色鉛筆で優しさを表しました。</p> <p>キャッチコピーは優しい社会。</p>
7班		<p>キャッチーなフレーズです。</p> <p>RENGOに入らない?→「RENGOらない?」</p> <p>「まもる」「つなぐ」「創り出す」をアピールしました。</p>
8班		<p>誰にでも伝わるようシンプルに作りました。</p> <p>身近に感じられるように、身近なことを記載しました。</p>

9班		<p>文字で埋めるのではなく、絵を多く入れて見やすくしてみました。</p> <p>生活に関わることと労働組合が関わっていることを表現しました。</p>
10班		<p>みんなの味方だという事を表現。</p> <p>家庭と職場をつなぐ架け橋（虹）でもあり、その虹は色んなカラーがある多様性も表現しています。</p>
11班		<p>キャッチーなタイトルとして、一人ひとりが主役であり、みんなで1つのチームだということを表現しました。</p>
12班		<p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ①未来を創る ②人と社会のインフラ整備 ③みんなで考え合う5レンジャー ④女性がリーダー
13班		<p>親しみやすいデザインを意識しました。</p> <p>子どもにもみてもらえるように風船のデザインにしました。</p>

14班		<p>ユースラリーの2日間で学んだことをデザインしました。</p> <p>立体的な加工もポイントです。</p>
15班		<p>1日目のグループディスカッションで出た身近な組合についてカテゴライズして、各カラーの雲にまとめました。</p> <p>緑の雲は空欄にしてありますが、自分や身の周りの課題や未来の課題を入れるため空欄としました。</p> <p>人が人らしく大切にされる社会の実現のため、連合があり、そこに主体的に関わることを大切にすることをイメージしたポスターです。</p>
16班		<p>30年間積み重ねたものを糧に、私たちが未来へ挑戦するという意味のタイトルです。</p> <p>若い人へ分かりやすく、伝わりやすくなるような言葉にしました。</p>

<p>17班</p>		<p>連合が30年間私たちの近くで運動してきたことを伝えたという思いで作成しました。</p> <p>みんなの不満や不安が解決されて、最後は笑顔になるというデザインにしました。</p>
<p>18班</p>		<p>連合のコンセプトを一言で表しました。</p> <p>加盟していない人に向けてなのでシンプルに記入しました。</p> <p>連合の考えとして、まもる、つなぐ、創りだすを覚えていただきたいという思いがあります。</p>